

■松方幸次郎 実業家。松方正義の三男。川崎造船所のリーダーとして活躍，“松方コレクション”を遺した。
まつかたこうじろう
薩摩藩士密航1865＝ 鹿児島で、松方正義の三男に生まれる。

明治維新・・・1868＝ 3歳：

明治6年政変 1873＝ 8歳：
佐賀の乱・・・1874＝ 9歳：

東京大学予備門に入学するが、

明治14年政変1881＝16歳：卒業式ボイコットに端を発する紛争事件で退学させられ、

新体詩抄・・・1882＝18歳： 反対する父正義を説得、父が川崎造船所創業者川崎正蔵に依頼して留学費用を負担して貰い、
秩父事件・・・1884＝20歳：渡米し、ラトガーズ大学に入学、
内閣発足・・・1885＝21歳：エール大学の編入試験に合格して法学部に入学、
卒業後は大学院に進み、

帝国憲法発布1889＝24歳：
帝国議会始・・・1890＝25歳：博士号を取得して、帰国。
足尾鉾毒始・・・1891＝26歳：父正義が第一次松方内閣を組閣した際、首相秘書官に任官、
大本教・・・1892＝27歳：正義が首相を辞任して以後、

日清戦争始・・・1894＝29歳：日本火災保険副社長に就任、灘商業銀行監査役、高野鉄道取締役なども務めて、関西経済界に足場、
白馬会・・・1896＝31歳：後継たる息子を次々失いなお良き後継を得られずにいた川崎造船所創業者川崎正蔵から請われ、
*株式会社に組織替えた川崎造船所初代社長に就任。正蔵は顧問に、養嗣子芳太郎が副社長となる。
関西財界から大きな期待をもって迎えられ、以来、32年間期待に違わず持ち前の積極主義で設備拡張、三菱造船所に次ぐまでにし、さらに多角化により、わが国有数の重工業会社に育て上げて行く。

ヒアノ国産化・・・1900＝35歳：翌年にかけての世界的な金融恐慌で深刻な経営難に見舞われ、景気変動に強い企業体質の必要性を痛感、新事業として鉄道車両の製造に着目。

田中正造直訴1901＝36歳：
教科書疑獄・・・1902＝37歳：難工事を経て、巨大な第1乾ドックが竣工。

日露戦争終・・・1905＝40歳：第一船台が完成。
満鉄発足・・・1906＝41歳：第二、三船台が完成。鉄道車両への進出を決意し、兵庫運河沿いに運河分工場を建設し、製造を開始。
韓国反日暴動1907＝42歳：戦後不況に、リストラに踏み切るとともに、三菱との合併も画策するが、岩崎久弥に拒否され、
アラビヤ創刊・・・1908＝43歳：第四船台が完成。
伊藤博文暗殺1909＝44歳：政府の奨励法や国際情勢の回復で、危機は回避され、
韓国併合・・・1910＝45歳：

明治天皇没・・・1912＝47歳：*川崎正蔵が死去した年には、将来の巨艦建造に備えるガントリー・クレーンまで完成させ、明治年間にすでに三菱に次ぐ建造量で、大正に入るとトップの座を占めるに至り、第一次大戦に際し、
21ヶ条要求・・・1915＝50歳：受注生産から見込み生産に転換、世界屈指の新鋭艦も製造して、巨額の利益を得ようになるが、
民本主義・・・1916＝51歳：美術品のコレクションを開始。大戦の影響による鋼材不足に悩まされ、鉄鋼自給体制を確立すべく、兵庫工場、葺合工場を設立。車両工場を業界随一の工場に成長させ、
ロシア革命・・・1917＝52歳：自ら欧米諸国を訪問して、自動車・航空機製造業を調査、優秀な社員をリクルートし、
本格政党内閣1918＝53歳：自動車・航空機2科を新設。造船用鋼材自給のため、葺合工場で鋼板の製造を開始、
ベル仁条約・・・1919＝54歳：自動車・航空機工場を建設。川崎汽船設立。川崎造船所で造船業界初の8時間労働制を実施するも、
大暴落・・・1920＝55歳：大戦終了による大不況で大労働争議が発生。川崎家に代わって筆頭株主となり“薩州財閥”といわれ、
原敬首相暗殺1921＝56歳：川崎汽船・川崎造船所船舶部・国際汽船の3社でKライン結成、大海運業への構想を練るも、
水平社結成・・・1922＝57歳：*八・八艦隊計画廃止による海軍への前渡金返済により資金事情が一気に悪化、
十五銀行の存在によって、なんとかしのいでいたが、

円本時代始・・・1926＝61歳：雇用者側代表として、国際労働会議(ILO)に出席。
金融恐慌・・・1927＝62歳：金融恐慌によって、十五銀行も破綻、それとともに“薩州財閥”が崩壊、川崎造船所も破産し、
共産党事件・・・1928＝63歳：*川崎車輛独立させ、社長辞任に至る。
この間、神戸瓦斯・神戸新聞・神戸棧橋・九州電気軌道(西日本鉄道)など22社の社長および役員のほか、神戸商工会議所会頭としても活躍、神戸政財界の巨頭というにふさわしい存在であった。

満州事変・・・1931＝66歳：

国際連盟脱退1933＝68歳：日ソ石油会社を組織し、会長に就任、

二二六事件・・・1936＝71歳：衆議院議員に当選、
日中戦争始・・・1937＝72歳：

日米開戦・・・1941＝76歳：
・・・1942＝77歳：この年まで、4回衆議院議員に当選し、

敗戦・・・1945＝80歳：
新憲法公布・・・1946＝81歳：
朝鮮戦争始・・・1950＝85歳：鎌倉で、没した。